



ピー〜〜...  
イ〜〜...  
かじです...かじで...

とりかえましょう

あなたのために

家族のために...

**住宅用火災警報器の  
寿命は約10年です。**

横浜市消防局

# 10年間見守り続けた住宅用火災警報器、もう限界です。

平成23年6月に住宅用火災警報器の設置が義務化されてから令和4年6月で11年が経過しました。

住宅用火災警報器の電池や機器の寿命は約10年と言われており、皆さんの自宅に設置されている住宅用火災警報器も間もなく交換の時期を迎えます。

いざという時、正常に作動するように10年経過した警報器や、点検の結果、異常があった警報器は新しいものにとりかえましょう。

**取付、点検の支援**  
新しい警報器を買ったが「どこに取り付けるのかわからない」、「高い所に付けるのが不安」や点検をしたい

今まで見守ってくれてありがとう。

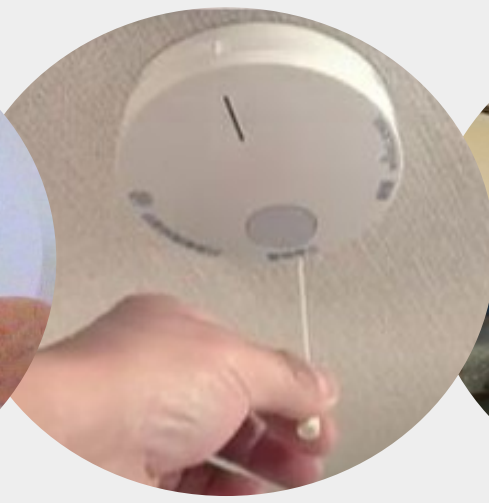
寿命は約10年



でも、そろそろお別れの時期なんです。

## 定期的な点検しましょう。

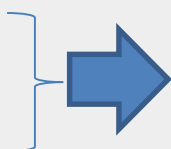
### 点検方法



ボタンを押しましょう。引っ張ってみましょう。長い棒などで押しましょう。

正常な場合、音声や警報音が鳴ります。

何も反応しない  
設置から10年以上経過している



新しいものに交換しましょう。